

2022年8月31日

日野市長 大坪 冬彦 様
日野市教育長 堀川 拓郎 様

日野・生活者ネットワーク
代表 出沼 恵美子

故安倍元首相の「国葬」時に公共施設や学校において半旗掲揚および 黙祷など行わないこと（要請）

先の参議院選挙終盤の7月8日、応援演説中の安倍晋三元首相が銃撃され、亡くなりました。どのような理由があっても、暴力により人の命を奪うことは決して許すことはできません。

しかし、私たちは7月22日に閣議決定された、故安倍元首相の「国葬」には反対の立場です。故安倍元首相に対する評価は二分しており、「国葬」に対する賛否においても、「反対」「どちらかと言えば反対」の計53.3%が、「賛成」「どちらかと言えば賛成」の計45.1%を上回っています（共同通信による世論調査7月30日付）。世論が二分する中「国葬」自体の議論もないまま、国民の税金で行う「国葬」はそぐわないと考え、抗議しています。

よって「国葬」が行われた場合、日野市では公共施設や学校などでの半旗掲揚および黙祷など、弔意の強要、同調圧力となるような措置をとらないことを要請します。

児童・生徒を含む市民の思想信条の自由のもと、自発的な気持ちや心の問題を強要してはならないと考え、以上要請します。